

番号②

負担軽減

町会名：根岸第六町会（加入世帯数：250世帯）
テーマ：小さな子どもから高齢者まで楽しめるみかん狩り

1 好事例の概要（テーマ）

根岸第六町会が所属する神根地区の特色を生かし、実施上の手間もかからず、小さな子どもから高齢者まで楽しめるイベントとしてみかん狩りを行いました。



2 取り組みの背景

○町会役員のみならず手がなく、町会の行事を担う役員が固定化し、各役員の負担が大きい状態。そのため、準備が簡単な行事にしたり、外部に任せるなど役員負担を軽減し、手軽に行事を行えるようにする。

○町会会員相互の親睦を図るため、幼児児童から高齢者まで一緒に参加できる行事を模索していた。

○状況に応じ、育成部の行事を町会全体の行事にすることで、幼児児童に付き添う保護者に町会の行事を理解してもらえるようにする。

○地域振興に域内の町会として協力する。

3 取り組みの具体的な内容

○令和7年11月16日（日）、川口市西新井宿にある観光農園「まるはらいとう農園」でみかん狩りを実施し36名が参加しました。

○参加者は現地集合でまちまちの方法で来園した。希望する高齢者は、自動車で来園する役員と相乗りした。みかん狩り約1時間、園主の伊藤勝博さんによる園内の紹介30分程度の活動だった。所要時間対効果もよかった。

4 取り組み後の効果

○役員の負担も少なく、簡便に行事が実施できた。参加者も気軽に、費用も安く参加することができた。

○参加者は神根地区にこのような素晴らしい場所があることを知り、地域をさらに理解するきっかけになった。多くの参加者が、「このようところが近くにあるのを知らなかった」と驚きを見せていた。

○幼児児童から高齢の方まで同じ活動をして、楽しむことができたとともに、会話も進み交流が深まった。

○「まるはらいとう農園」の伊藤勝博さんをはじめとする「新井宿駅と地域まちづくり協議会」の皆さんが、地域振興のために努力されていることが分かった。

5 今後の課題

行事の周知が回覧板であったので、回覧板が回らなかつたり滞留したり、他の文書の中に紛れて十分に周知されなかつた。

これを受けて、力を入れる行事の場合は、「できる範囲」でチラシを区域内の世帯にポスティングしてQRコードを使った申し込みを試行している。

6 その他

○「新井宿駅と地域まちづくり協議会」に参加する農園で体験行事をさらに検討・実施して、会員の親睦を図りたい。

令和8年度は、「落花生掘り」を予定している。

○みかん狩りと同様の考え方で、育成部の行事である「餅つき」を町会全体の行事に格上げして行った。準備等をイベント会社に任せ役員の負担を軽減したが、みかん狩り同様、参加者誰もが楽しめ、会員のつながりが深まった。